



6月  
14・15  
日は

# くずまきそばがき& 郷土芸能フェスタ



## まちなか活性化 第2弾で活気

くずまきそばがき&郷土芸能フェスタ（まちなか活性化協議会主催）は六月十四日と十五日の二日間、JRバス葛巻駅構内で開催されました。中心部の賑わいを取り戻そうと初めて企画。町民やバスツアー客、近隣市町村などから約二千二百人が訪れ、そばがきや郷土芸能を楽しみました。前夜祭と初日はあいにくの雨模様でしたが、会場には、町内の商店が自慢の味や商品を持ち寄り行列ができるお店も。中でも、葛巻婦人会のそばがきづくり体験や試食コーナーは人気の的。ステージでは、馬淵川源流太鼓のほか岩手町の北上川清流太鼓、九戸村の荒谷しし舞など近隣町村の郷土芸能を楽しみました。昨年十月の森林の恵みフォーラムに続く中心部でのイベントで、まちなかは活気にあふれていました。

### “おもてなしの心”を伝えました

《まちなか活性化協議会長》近藤慎一さん

「そばがき」を葛巻の名物にしたいですね。住民力を結集して夏祭り、秋祭りともちなか3大祭りとなるよう、おもてなしの心を添えて開催しました。



### そばがきは葛巻婦人会が作りました

嶋岡八重子会長

会員には名人がたくさんいます。このイベントは、若い人たちに郷土に伝わる料理を伝えるよい機会でした。



①来場者に大人気・商品券入りお菓子まき ②先輩会員から郷土料理の手ほどきを受ける葛巻婦人会の皆さん ③そばがきは「練り」が肝心。男性の力もってこい ④雑穀ツアアのコースにも組み入れられ、大型バスが立ち寄った駅前 ⑤前夜祭で「乾杯！」 ⑥そばうち名人「熊谷ヨシエさん」の実演 ⑦「ふかふかしておいしい」そばがきを味わう皆さん



④岩手町の「川口きつね踊り」 ⑤無料で振る舞われた「そばがき」の試食引換券を求める人たち ⑥会場内外で1,000円以上のお買い物をした人に、最高20,000円の商品券が当たるお楽しみ抽選会